

平成 29 年度一般社団法人えんがる町観光協会 第 8 理事会 議事録

1. 開催日時 平成 30 年 1 月 22 日 13 時 30 分
2. 場 所 木楽館研修室
(北海道紋別郡遠軽町南町 3 丁目)
3. 出席理事 代表理事 遠藤利秀
業務執行理事 伊藤友彦、矢木 優、杉本一幸、中村康男
理事 高橋義詔、高橋泰行、益井伸也、岩上孝義、柴田和浩、磯貝勝幸、今野政男、山崎幸治、橋本政司、秋田 博
4. 欠席理事 理事 藤井 勇、田中文章
5. 出席監事 高橋秀視、高橋 久
6. 欠席監事 なし
7. 議 長 代表理事 遠藤利秀
8. 事務局 事務局長 村上武志、事務局次長 福田比呂子、事務局員 保科達矢、丸瀬布地域事務担当 工藤敏広、白滝地域事務担当 竹内紀久夫、生田原地域事務担当 福田幸雄
9. 議事録作成者 事務局長 村上武志

10. 議事の経過の概要及び議決の結果

事務局長は出席理事数を確認し本理事会議案が過半数である 8 名以上をもって議決されることを確認して議事に入った。

(1) 議案第 1 号 平成 30 年度事業及び予算（案）について

議長は、議案第 1 号についての概略を話した後、事務局に説明を求めた。

事務局長は、前回の理事会で説明した平成 30 年度事業及び予算（案）について、遠軽町役場に補助金要望を行ったこととその後の経過について話した後、修正となった点を説明した。

その主なものとして、詳細な事業内容が未定であった“道の駅まるせつ”の休憩スペース確保に関する事業や、弘政寺の藤棚補修工事の予算についての説明をした。

また、計画事業の中の 2 つの事業（芝ざくら P R 事業と遠軽町内観光施設スタンプラリー事業）については、北海道（オホーツク総合振興局）の助成制度「地域づくり総合交付金」へ補助要望をすることも併せて説明した。

さらに、予算書の表記方法について、『収入の部』の『会費』欄は、遠軽、丸瀬布、白滝、生田原の 4 地域に分けて表記するのではなく、えんがる町観光協会全体の会費収入合計額を表記することを説明した。

議長は、議案第 1 号についての説明と資料の内容についての意見を求めたが、特に意見無く承認を得た。

(2) 議案第 2 号 新規職員（事務局スタッフ）について

議長は、議案第 2 号について事務局に説明を求めた。

事務局長は、新規に採用となる職員の氏名と、採用に至るまでの流れについて説明した。また、勤務開始日は平成 30 年 2 月 1 日としていることを説明した。

議長は、観光協会の事業が増える中で、少しでも早く人材を補強する必要があることを補足説明し、意見を求めた。

秋田博理事は、職員の出身について質問をした。

議長は、自衛隊退職者であることを説明した。

今野政男理事は、年齢について質問をした。

議長は、54 歳と回答し、続けて、本人は強く観光協会への就職を希望しており、北海道の観光関連の資格である『観光マスター』を取得していると説明した。

議長は、他に意見が無いことを確認し、議案第 2 号についての承認を得た。

(3) 議案第 3 号 その他

議長は、「その他の案件」について事務局に説明を求めた。

- ①事務局長は、(仮称) えんがる町民センターの建設検討協議の進捗状況について、最新の図面（案）をもとに説明した。

議長は、この件に関して意見が無いことを確認し、次の案件について事務局に説明を求めた。

- ②事務局長は、遠軽IC道の駅について、昨年駅長候補者が決定し、観光協会との意見交換が必要であることから、毎月1回（15日頃）、会長、副会長、事務局とで駅長候補者と意見交換を行っていることを報告した。また、協議会の今後の予定として、2月1日に体験部会を実施することを報告した。

議長は、道の駅に関して各協議を通じて良い方向に進んでもらいたいとの考えを示した。

議長は、この件に関して意見が無いことを確認し、次の案件について事務局に説明を求めた。

- ③事務局長は、通常理事会の回数について法律に従い年間4回開催しているが、定款にその旨定める事で2回まで減らせることから、平成30年度より通常理事会を年間2回とし、それ以外は必要に応じて臨時理事会で対応してはどうかとの意見を述べ、審議を求めた。

議長は、本来は4回開催しなければならないことに触れたうえで、役員の方々の業務多忙な状況等から年2回の通常理事会とそれ以外は臨時理事会を開催したいとの考えを示した。

矢木優業務執行理事は、その場合は定款で2回と記す必要があると付け加えた。

秋田博理事は、臨時理事会で対応するというのであれば問題ないとの考えを示した。

議長は、他に意見が無いことを確認し、この件についての承認を得た。

- ④議長は、中村康男業務執行理事（専務理事）から辞任届が提出され受理したことを報告した。平成30年3月31日をもって辞任との内容を明らかにし、その後は後任が見つかるまで当役職は欠員となることを説明し、中村康男業務執行理事からの挨拶を求めた。

中村康男業務執行理事（専務理事）は、長期に渡り多くの方々に支えて頂いたことへの感謝の意を述べ、挨拶とした。

議長はこの件に関して意見が無いことを確認し、出席理事全員からの労いの拍手を持って承認を得た。

- ⑤事務局長は、通常理事会の回数変更や専務理事が欠員となることなどを踏まえ、定款の変更が必要なることを説明した。定款の変更には総会の承認が必要であることを説明し、次回の通常理事会（4月開催予定）と、通常総会（4月開催予定）の議案に加えたい考えを示した。

議長は、この件に関する意見が無いことを確認し承認を得た。

- ⑥事務局長は、今年度内に実施予定の観光協会事業や町内の主なイベントや行事を報告した。

議長は、この件に関する意見が無いことを確認した。

以上をもって発議、意見開陳は無しと認められたので、議長は議事を終了した旨を述べ、14:30に閉会した。

以上の決議を明確にする為この議事録を作成し議長及び議事録署名人がこれに記名押印する。

平成30年1月22日

平成29年度 一般社団法人えんがる町観光協会 第8回理事会

議長 会長（代表理事） _____ 印

監事 _____ 印

監事 _____ 印

原本には記名・捺印あり